

## R S T の取組について

学校教育課

### 1 昨年度の取組について

- ① 新井紀子氏講演（8 / 18, 於市民会館）
- ② RST 実施（11月に市内全校の小学校6年生と中学生、全教員）
- ③ 各校で研修（目黒朋子先生を招聘し、市内8会場で12月～2月に開催）  
→分析結果の読み取りや授業への落とし込み方法を研修
- ④ 授業への「落とし込み」を組織的に探求（市指導員会の活用）  
→RSTの視点を意識した「授業の見直し・改善」
- ⑤ 保護者への周知・啓発  
（そうま教育だより「特集」11月初旬、広報12月1日号で市民に周知）

### 2 令和3年度の取組について

#### ① 公立学校指導員会における授業力向上のための取組

- ・ 目黒朋子先生を招聘しての研修指導  
（5月24日、7月5日、9月2日、1月14日の全4回）

#### 成果

- 板橋区RSTを取り入れた授業について目黒先生より紹介していただいたり、磯部小学校からの実践紹介に目黒朋子先生のご指導をいただいたことにより、RSの視点を取り入れた授業改善について、具体的にイメージすることができた。
- 各学校の取組を中学校区ごとに情報交換できたことにより、中学校区ごとにRSの視点を取りこんだ実践内容が明確になった。
- RSTの問題を実際に作問し、目黒朋子先生による解説が加わったことにより、「係り受け解析」「照応解決」の違いが明確になり、教科書を読み解く一助となった。

#### ② RSTの実施

- ・ 相馬市内小中全校にて小学校6年生、中学校、教員にて実施（9月中）

#### ③ RST授業公開

- ・ 日時：11月26日（金）、P.M. 12:30受付開始～終了16:30
- ・ 会場：中村一小、中村一中
- ・ 参加者：相馬市内小・中学校教員全員
- ・ 指導助言者：教育のための科学研究所 上級研究員 目黒朋子氏  
福島県教育庁義務教育課指導主事 加藤政記氏

#### ④ RST授業公開に向けた事前研究会の実施

- ・ 中村一小：9月21日
- ・ 中村一中：9月24日
- ・ 指導助言者：教育のための科学研究所 上級研究員 目黒朋子氏

### ⑤ RSTの視点を取り入れた授業力向上の授業参観

- ※ 相馬市教育委員会指導主事が各学校を訪問。RSTの視点で授業参観を行い、指導助言を行うことにより、教師の授業力向上を図る。
- ・ 各学校の授業計画に基づき、随時訪問要請を受け入れている。(2学期から)
- ・ 8月に指導主事が各学校を訪問。1学期の成果と課題、2学期の取組について聞き取りし、指導助言を行った。

#### 成果

- 訪問での聞き取りから、どの学校も実践に向けて前向きであり、RSの視点による授業改善に取り組んでいる。9月は、授業参観をより多く行い、具体的な指導助言を行うことにより、さらなる授業力向上が見込まれる。

### ⑥ RSTだより「サポートRST」の発行

- ※ 公立学校研究指導員持ち回りによる「RSTだより」と相馬市教育委員会指導主事作成による「RSTだより号外」により、RSTの視点による授業づくりのポイントをまとめて各校へ配付。
- ・ 8月末日現在全6号発行済  
RSTだより : 6/4第1号、7/15第2号発行  
RSTだより号外 : 6/11号外1号、7/1号外2号  
8/23号外3号、8/30号外4号

#### 成果

- 各学校に配付することにより、指導員会からの伝達講習がより伝わりやすくなった。RSのポイントがわかりやすくまとめられており、各学校で、現職教育で使用され、先生方の授業の道しるべとなっている。

### ⑦ RST成果検討会

- ・ 日 時 : 令和4年2月21日(月)実施予定
- ・ 場 所 : 市役所正庁
- ・ 参加者 : 各校管理職、研究指導員

### ⑧ その他

今年度、中村第一中学校区の4校(中村一中・中村一小・大野小・桜丘小)が県教育委の「AI時代を生き抜く読解力向上事業」の研究協力校として指定を受け、県教育委員会の指導助言・協力を得ながら研究を進めている。

## 3 成果について

- 各学校においては、RSの視点を取り入れた授業改善に向けて、学校をあげて取り組んでいる。授業の話が職員室で交わされるようになり、「教科書で教える」「教科書が読める子どもを育成する」ことに向けて、教師が日々研鑽している。
- 教育のための科学研究所 上級研究員 目黒朋子氏より、授業づくりのポイントや作問のポイントをご指導いただいたことにより、これまでの自分たちの授業や教科書のとらえの違いが明確になった。指導員が起点となり、日々の授業にRSの視点を取り入れることにより、どの児童生徒も理解することができる授業をめざし、各学校で実践が積み重ねられている。どの子も「分かった」「できた」という日々の授業の積み重ねが、学力向上につながる事が期待できる。